

記入例

別紙様式（第7条関係）

みちのく潮風トレイルシンボルマーク等使用承認申請書

令和8年10月1日

東北環境局長 殿

団体名及び
代表者氏名
住所

次のとおりみちのく潮風トレイルシンボルマーク等使用承認申請書に
使用に際しては、みちのく潮風トレイルシンボルマーク等

1 使用するシンボルマーク等の種類

- ☒ シンボルマーク ☐ 愛称 ☐ 楽曲
☒ その他啓発用素材（ポスター3種（海、夕日、山））

2 商標使用及び営利目的の有無

（1）商品名、サービス名その他商品、サービス等の商標として使用の有無

☒ 有 ☐ 無

（2）営利を目的とした使用の有無

☒ 有 ☐ 無

（3）営利目的が有る場合の収益等の活用方法

- 例）・みちのく潮風トレイルの普及啓発を目的として実施する●●活動に活用する。
・みちのく潮風トレイルのルート維持管理に係る保全活動に活用する。

（4）収益等の活用方法について、環境省による公表が可能ですか

☒ 可能 ☐ 不可能

可能である場合に、公表等に関する条件等があれば記入してください

- 例）・特に条件はありません。
・公表内容について、事前に内容確認を行うことを条件とします。

愛称：「みちのく潮風トレイル」の名称を指します。愛称付きシンボルマークの使用を希望する場合は、「シンボルマーク」と「愛称」の両方にチェックを付けてください。
ポスターデザインなどの啓発用素材の使用を希望する場合は、使用する素材名を記載のうえ、該当欄にチェックを付けてください。

例）「みちのく潮風トレイル●●（商品名）」
「Michinoku Coastal Trail ●●」など

例）商品販売、参加費徴収、広告収入等を伴うなど

みちのく潮風トレイルと連携した優良な取り組み事例として、公表させていただく場合がございます。

3 使用目的

例) ・みちのく潮風トレイルの普及啓発および利活用促進のため。

※みちのく潮風トレイルの普及、啓発、利活用、維持管理の推進等に資する使用目的を具体的に記載してください。

4 使用方法

例) ・商品パッケージに、みちのく潮風トレイルの紹介文及び公式ホームページへのリンク (<https://mct-a.org/>) を掲載する。

※みちのく潮風トレイルの普及、啓発、利活用、維持管理の推進等に資する使用方法を具体的に記載してください。シンボルマークのみの掲載は対象となりません。

5 使用期間

承認の日から令和____年____月____日まで

※申請日から5年以内

例：申請日が令和8年10月1日
の場合、令和13年9月30日まで

6 添付資料

- ・使用内容が確認できる資料
(デザイン案、掲載イメージ、企画書、使用方法説明 等)
- ・営利目的の場合、収益・商品内容が確認できる資料
(商品概要、価格、販売方法、イベント概要 等)

7 担当者等連絡先

部署名 ●●●●●●●●●●
責任者名 ●●●●●
担当者名 ●● ●●●
電話 ●●-●●●●●-●●●●●
メール ●●●●@●●●●●●●●●●

【デザインに関する注意事項】

- ・指定色・形状を変更していないこと
- ・余白、変形、背景処理が規約別添2に適合していること
- ・ロゴの趣旨・意図を損なう使用ではないこと

以下、環境省使用欄

1 チェック項目

みちのく潮風トレイルシンボルマーク等使用規程の

- ☐ 第4条（禁止事項）に該当しない
- ☐ 第5条（使用上の遵守事項）に適合する

2 添付書類

- ☐ 不足無
- ☐ 不足有 → 追加提出書類の指示